

北海道農政事務所

「スマート農業推進フォーラム 2022 in 北海道～ローカル 5G を活用したスマート農業 みどりの食料システム戦略実現に向けて～」の開催について

プレスリリースはこちらから

[プレスリリース](#) (←表示されない場合は左の[プレスリリース](#)を Ctrl キー+クリックしてください)

イベントページはこちらから

[イベントページ](#) (←表示されない場合は左の[イベントページ](#)を Ctrl キー+クリックしてください)

1 開催日時及び参加方法 等

日時: 令和 4 年 12 月 7 日 (水曜日) 9 時 30 分～15 時 20 分

方法: オンライン開催 (Zoom Webinar を利用します。)

定員: 450 名

参加費: 無料

2 プログラム

(1) 挨拶 (9 時 30 分～9 時 45 分)

農林水産省北海道農政事務所長 山田 英也

(2) 基調講演 (9 時 45 分～10 時 45 分)

「農業ロボット、農業機械、スマート農業について～みどりの食料システム戦略実現に

向けて～」

講師: 国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学准教授 楊 亮亮 氏

(3) ローカル 5G を活用したスマート農業実証プロジェクトコンソーシアムによる情報発信

(10 時 45 分～12 時 00 分: 25 分×3 コンソーシアム)

- ・岩見沢市スマート・アグリシティ実証コンソーシアム
- ・北海道次世代ヴィンヤード実証コンソーシアム
- ・畜産スマート農業実証コンソーシアム

(4) スマートサポートチーム紹介(13 時 00 分～13 時 15 分)

- ・農林水産技術会議研究推進課
- ・農研機構北海道農業研究センター
- ・(株)スマートリンク北海道

(5) 農研機構マッチングフォーラム in 北海道(13 時 15 分～15 時 15 分)

開会挨拶

農研機構北海道農業研究センター所長 奈良部 孝

【発表テーマ】

- ・画像識別技術の農業分野への応用

発表者: 農研機構農業情報研究センターAI 研究推進室 画像認識ユニット長 杉浦 綾

- ・圃場空撮画像の解析と活用

発表者: 農研機構北海道農業研究センター寒地酪農研究領域自給飼料生産グループ 上級研究員 秋山 征夫

- ・搾乳牛向け飼料設定支援システム

発表者: 農研機構北海道農業研究センター寒地酪農研究領域乳牛飼養グループ 上級研究員 西村 和志

- ・「ゆめちから」の低吸油パン粉及び低吸油素材の開発

発表者: 農研機構企画戦略本部研究統括部スマート農業事業推進室 スマート農業コーディネーター 長澤 幸一

(6) 閉会

農研機構北海道農業研究センター所長 奈良部 孝

3 申込方法

(1) 申込方法

参加を希望される方は、インターネットにより以下の申込先に必要事項を記入の上、お申し込みください。

電話でのお申込みは御遠慮ください。

なお、お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り使用します。

〈申込先〉

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/221101.html>

(2) 申込締切

令和4年11月30日(水曜日)

4 留意事項

(1) 参加者には、後日 Zoom Webinar のミーティング ID を電子メールで送付します。

(2) 講演資料は準備ができ次第イベントページに掲載します。

(イベントページ: <https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/smart/2022/top.html>)

(3) ネットワークの回線状況や Wi-Fi 環境により動作に支障が出る場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

インターネット通信料は、参加者の御負担になります。

(4) 参加に当たり、次の事項を遵守してください。

- ・オンライン配信を撮影、録画、録音しないでください。
- ・オンライン参加用の URL を転送したり、SNS 等で公開しないでください。

お問合せ先

生産支援課スマート農業・技術グループ

担当者：三津橋、斎藤

TEL：011-330-8807